

議案第96号

山都町運動公園の指定管理者の指定について

次のように指定管理者を指定するものとする。

令和5年12月7日提出

山都町長 梅田 穰

施設の名称	指定管理者		指定の期間
	住所	名称及び代表者	
山都町運動公園	熊本市南区江越 1丁目14番10号	パブリック・シンコー スポーツ共同企業体 代表者 株式会社パブリックビ ジネスジャパン 代表取締役 萩原 宣	令和6年4月1日か ら令和9年3月31 日まで

(提案理由)

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、山都町運動公園の管理を行う主体として上記の者を指定管理者に指定するに当たって、同条第6項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「山都町運動公園」指定管理候補者の選定結果について

1. 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
9月 1日～	募集要項及び申請書の配布	
9月 7日	現地説明会	参加者 7団体
10月 1日 ～20日	申請受付期間	
10月20日	山都町指定管理候補者選定に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	識見を有するもの4名 ・（公財）熊本県スポーツ協会 ・南九州税理士会 熊本県連合会 ・（一社）熊本県中小企業診断士協会 ・熊本県立大学 行政職員2名
10月20日	第1回委員会	募集要項等の説明、審査項目、配点等
11月16日	第2回委員会	審査会： プレゼンテーション・ヒアリング等の実施
11月22日	教育委員会	

2. 指定管理候補者

パブリック・シンコースポーツ共同企業体	
代表構成員	構 成 員
所在地：熊本市南区江越1丁目14番10号 団体名：株式会社パブリックビジネスジャパン 代表者氏名：代表取締役 萩原 宣	所在地：福岡市博多区博多駅東2丁目9番25号 団体名：シンコースポーツ九州株式会社 代表者氏名：代表取締役 石崎 健太

3. 選定理由

山都町運動公園の指定管理者の募集に際しては、3団体から応募があり、申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに、「山都町公の施設の指定管理者指定の手続きに関する条例」で定める選定基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点600点中490点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

4. 提案の概要

① 管理運営方針

町民のスポーツ振興を図り、健康福祉の増進に資すると共に、防災拠点としての機能を備える重要な施設として、国内や九州内での施設運営や指定管理経験を活かし、地域関係団体と協働で施設運営に取り組み、利用者目線でのサービス提供で施設設置目的の達成を目指す。

② 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果

総合体育館パスレルの年間目標利用者数を42,500人（3年間で13万人）の利用者数を目標とし、利用者増加を図るため、町内はもとより、県内外にも広く施設をPRし、企業体各社が培ってきた様々なサービス向上策の実績を最大限に活用する。

また、山都通潤橋 I C の供用開始に際し、競技大会や合宿等を通じたスポーツ交流の機会を創出していくことで、地域の賑わいや交流人口の増加に貢献する。

③ 施設の管理を安定して行う人員計画（職員体制・職員配置計画）

スタッフを適材適所に配置し、利用者の要望に応える。また、様々な職員研修を充実させることでマルチスタッフとしての育成と管理職研修を通じた管理体制の強化を図り、職員と利用者の信頼関係の構築と利用者寄り添った対応が出来る職員の配置をする。

④ 利用者ニーズの把握に対する取り組み及び苦情対応の方策

利用者目線での施設運営を基本と考え、様々な角度から、様々な手法での自己モニタリングによる現状把握を行い、内容の把握から検証、結果に対する自己評価を行い、施設運営にフィードバックする。

また、苦情トラブルを回避する体制を構築し未然防止につなげ、苦情発生時は、原因分析・再発防止策の策定など、迅速かつ誠実に対応するため、苦情対応マニュアルの整備や研修の充実と職員間の情報共有を図る。

⑤ 広報計画・ホームページ活用計画（セールス計画）

分かりやすさと親しみのある広報や自社媒体・ソーシャルメディアなど様々な情報発信手法を複合的にタイムリーに活用し、施設の広報力を最大限に高める。

⑥ 1階トレーニング室の活用方法

トレーニング室には、町民及び利用者の健康維持・増進、生涯スポーツの振興を図るために、快適なトレーニング環境を整える。本トレーニング室の利用を通じて、町民や地域住民の方々が、心身ともにリフレッシュし、明日への活力が得られるよう「生涯を通じた健康づくり」を担っていく施設運営を行う。

⑦ その他

オープニングイベントの実施（初年度のみ）。

設備の維持管理におけるコスト削減。

スポーツ備品の日常点検による事故防止対策。

大規模災害時の避難所運営協力（補助業務）。

町内団体（町スポーツ協会・観光協会・商工会等）との連携協力。

「地域振興型」の連携として、出前講座を積極的に実施。

部活動の地域移行への協力。

子育て支援の取り組みとして、各種事業の実施。

（委員会における講評）

- 選定団体のほうが人材確保・自主事業に関する提案において、より具体性のある内容であった。
- これまで町になかった有料教室や著名人を招聘したイベントの提案など、地域振興・スポーツ振興の呼び水になることが期待できる。
- 山都町へ利用者呼び込むため、どういったことをするのかの提案があった。

「山都町運動公園」指定管理候補者の会社概要

1. 指定管理候補者

パブリック・シンコースポーツ共同企業体

2. 代表構成員（出資比率 60%）

- (1) 会社名 株式会社パブリックビジネスジャパン
- (2) 所在地 熊本市南区江越1丁目14番10号
- (3) 営業所 東京オフィス、福岡オフィス、老岐オフィス、遠賀オフィス
- (4) 設立年月日 平成16年12月27日
- (5) 資本金 1,920万円
- (6) 売上高 1,377,546千円（R5年3月期）
- (7) 従業員数 192名
- (8) 代表者名 萩原 宣
- (9) 事業の概要
 - ① 指定管理者施設運営
 - ② 公共サービス代行業務委託の受託
 - ③ 指定管理者制度コンサルタント（制度設計）
 - ④ PPP業務全般（PFI事業含む）
 - ⑤ イベントの企画制作/健康増進事業企画制作

3. 構成員（出資比率 40%）

- (1) 会社名 シンコースポーツ九州株式会社
- (2) 所在地 福岡市博多区博多駅東2丁目9番25号
- (3) 関係会社 シンコースポーツ株式会社
- (4) 設立年月日 平成25年1月17日
- (5) 資本金 1,000万円
- (6) 売上高 1,344,995千円（R4年11月期）
- (7) 従業員数 398名
- (8) 代表者名 石崎 健太
- (9) 事業の概要
 - ① スポーツ施設総合管理
 - ② プール管理（監視）
 - ③ トレーニング室管理（指導）
 - ④ 各種運動教室指導
 - ⑤ スポーツ用品・用具販売
 - ⑥ 介護予防事業（指導）